

# ヒトコト

HITO KOTO

ジモト×ストーリー Vol.11

子どもたちのあたたかな場所

つくば「子どもの家」食堂



日々の活動の様子を  
記したブログも  
絶賛公開中!



多世代が集う食堂で  
味わう温かな手料理

「こんばんは！」。オープン時間が近づくと、子どもやお年寄り、親子など、続々と食堂に集まってきた。オープンキッチンでは笑顔で手料理を仕込むボランティアたちの姿が。多世代が集うにぎやかな食堂で、子どもたちは卓球やピアノ、おもちゃで遊びながら、出来上がりを待ちにしています。

この日のメニューはベシャメルソースから作った「チキンと白菜のクリーム煮」、コクがたっぷりの「ナポリタン」は千葉県産のご飯付き。そして爽やかな「オレンジゼリー」のデザートと盛りだくさん。丹精込めて手作りされた本格料理を口にした途端、みんなの笑顔が溢れます。作られ

た50人分の料理には「おかわり！」の声があちこちから聞こえてきました。

### 孤食や一人親家庭の 子どもたちを支援

「つくば『子どもの家』食堂」はつくば市で青少年の自立支援ホームを運営するNPO法人マザーズが2016年3月にオープン。一人でご飯を食べている孤食の子、厳しい環境にある一人親家庭を、子どもが幼少の頃から支援したいと社会福祉法人や市の補助金を活用して続けています。

食材のほとんどは寄贈されたものの、大量販店、農家などから、米、肉、果物、パンなど様々な食材が集まります。それらを活かして料理するのは、調理師やフードコーディネーターといったプロから高・大学生の



家庭の支えになつたり。様々な境遇の親子を受け入れ、支えてきた「つくば『子どもの家』食堂」。毎月一回、NPOが運営する無料学習塾の子どもたちにおにぎりと豚汁を提供する「出張子ども食堂」も実施しています。マザーズ理事長の宅間佳代子さんは「本当に助けを必要としている家庭はまだまだたくさんあります。少しでも多くの方を支援して、この先も子どもたちの健やかな成長に繋げていきたいです。どうぞお気軽にいらつしやつて下さい」と呼び掛けています。

食堂の料理はテイクアウトもOK。こちらは子どもだけでなく、一人暮らしの年配の方など全ての地域住民に開かれた居場所でもあります。ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか？

全ての人に開かれた  
地域みんなの居場所

数十年間も断絶していた親子関係が和解したり、子育てに悩む一人親がこだわりです。

「美味しい！」と笑顔で食事をする子どもたち。おかわりも自由なので、各自が好きなメニューをおかわりしていました



つくば「子どもの家」食堂

- 営業:第一、第三水曜日 17:30~19:30
- 料金:未就学児無料、小中学生100円、高校生以上300円
- 住所:茨城県つくば市北中妻399-2
- TEL:029-838-5366 ※無料送迎あり(要相談)



和気あいあいの厨房。「純粹に楽しい」「生きがいになっている」「花嫁修業」と続ける理由は様々



家族で来ても良し。子ども、高齢者が一人で来ても良し。アットホームな雰囲気の中で手料理を味わいます

